

フードアナリスト名刺の扱いについて

日本フードアナリスト協会では、認定会員、正会員向けに様々なサービスを実施しています。その中でも好評なのが「日本フードアナリスト協会公認名刺」の仕組みです。



協会が個人認定会員を取得したフードアナリストに、50枚プレゼントしている「日本フードアナリスト協会認定名刺」には事務所代行・秘書代行サービス、プチ起業・副業応援サービスがついてきます。個人認定会員だけのサービスです。

(名刺の追加は100枚単位で、個人認定会員のみ購入可能です。)

協会認定名刺サービスは、個人会員向けのサービスです。

個人で活動をしている認定フードアナリストが、食のイベント

ト等で名刺交換をした場合、日本フードアナリスト協会の住所と電話番号の入った名刺で連絡先を伝えます。自分のプライベートな住所や電話番号を明かす必要はありませんので特に女性のフードアナリストの皆さんから好評いただいています。後日相手からの連絡は名刺に書いてある協会にしてもらいますので安心です。

電話がかかってきたら協会では「常駐している者ではありませんが連絡をこちらから取ることができます。」

「●●から折り返し電話を入れさせます。」

とやり取りをして本人に折り返し電話を入れるように連絡をします。

メールであれば転送します。郵送物は一度、写真を撮ってメッセージ「破棄か」「転送か」を選んでいただきます。転送の場合は着払いで送ります。何度も連絡させていただきますが、3か月経過しても当該フードアナリストと連絡が取れない場合は、最終通知後、当協会でご処分させていただきます。

会員制度が新しくなりました

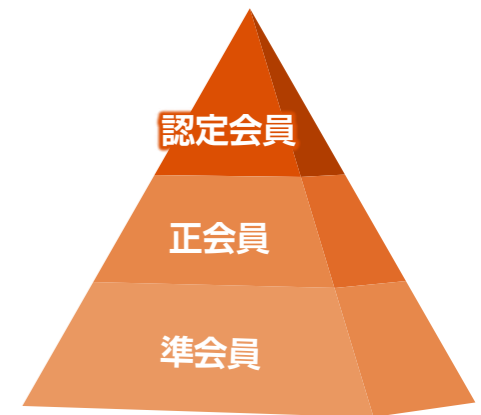
一般社団法人日本フードアナリスト協会「認定会員」と「正会員」「準会員」について

2020年8月1日の常任理事会において一般社団法人日本フードアナリスト協会では、従来までの「正会員」「準会員」の上位に「認定会員」を新しく設置しました。

「認定会員」は、フードアナリストとして実際に活動・活躍仕事をする最上級の会員です。「正会員」「準会員」は従来通り会員制度として続け、「正会員」の上に「認定会員」を設置します。法人認定会員、個人認定会員共に創設いたします。

「準会員」とは認定会員の会費を支払っていない協会会員制度を休会中の認定会員を差します。

フードアナリストのステータスは1級→2級→3級→4級→初級(4級インターナショナル)とは別に、認定会員→正会員→準会員となります。



各会員の規定

項目	規定
個人認定会員	「認定会員」は、フードアナリストを生業、副業、非常勤講師、社会奉仕、食育、フードライター、インフルエンサーなど第一線で実際に活動・活躍仕事をする最上級の会員です。
個人正会員 (法人正会員の正社員)	法人正会員(賛助会員法人)の正社員たる資格を持つ者。フードアナリストを学ぶ事で主に食の情報と発信の知識・ノウハウ取得により本業に役立てることを旨とする。
個人学生正会員 (認定校学生)	18歳以上で、協会認定校でフードアナリスト資格を取得した学生会員。卒業まで無料会員で各種セミナーや研究会に参加し自己研鑽ができる。
準会員	年会費を納付していない元認定会員及び正会員。休会中。元の級に復帰できるかどうかは、復帰希望時の協会規定による。

年会費について

① 年会費・【法人認定会員】

消費税別途

社員数 (アルバイト・パート込)	認定会員年会費 (一括)	認定会員費 (月払い)
100名未満	300,000円	30,000円×12か月
100名以上1,000名未満	500,000円	50,000円×12か月
1,000名以上	1,000,000円	100,000円×12か月
5,000名以上	2,000,000円	200,000円×12か月

※契約は年契約。月払いで支払っている場合、退会した場合、残りの年会費は一括で支払うものとする。

※退会・休会する場合は、継続基準日の2か月前の応当日までに退会・休会の手続きを完了していなければ、翌年度分の年会費は返金しません。

【個人認定会員】

消費税別途

種別	年会費(消費税別途)
個人認定会員	10,000円

※企業や学校に属していない一般個人は全て「個人認定会員」になります。

※契約は年契約です。退会・休会する場合は、継続基準日の2か月前の応当日までに退会・休会の手続きを完了していなければ、翌年度分の年会費は返金しません。

※法人認定会員の正社員は協会に申請することによって個人会費負担なしで「個人認定会員」となることができます。

※個人正会員は年会費5,000円(消費税別途)を納付することで「個人認定会員」となることができます。

② 年会費・【法人正会員】

消費税別途

社員数 (アルバイト・パート込)	正会員年会費 (一括)	正会員費 (月払い)
10名未満	100,000円	10,000円×12か月
10名以上100名未満	300,000円	30,000円×12か月
100名以上1,000名未満	500,000円	50,000円×12か月

※「法人正会員」と「法人賛助会員」とは同じものです。

※「正会員」制度は、協会の法人正会員(法人賛助会員)と法人正会員の正社員(個人賛助会員)だけに適用される会員制度です。一般で取得する個人会員はすべて「認定会員」です。

※「個人正会員」は、法人正会員(法人賛助会員)の正社員が、協会に申請することによって個人会費負担なしで「個人正会員」となることができます。

※「個人正会員」は、退職・休職等で正会員たる資格を喪失した場合は喪失した日付より3か月以内に速やかに「個人認定会員」へ資格変更手続きを取らなければならない。正会員企業の正会員資格を持ちながら年会費5,000円(消費税別途)を納付して「個人認定会員」である場合は、退職した旨を協会に申請し、会費年度終了期限より年会費10,000円(消費税別途)の「個人認定会員」に資格変更をしなければならない。



食の情報の専門家

お問合せ



(一社)日本フードアナリスト協会
Japan Food Analyst Association Certified

TEL.03-3265-0518 FAX.03-3265-0519 【電話受付】
平日9:00~18:00

〒102-0082 東京都千代田区一番町15-8 壱番館5階 / info@foodanalyst.jp

http://www.foodanalyst.jp/

③ 年会費・(学生正会員)

年会費については免除

学生正会員(略称:学生会員)は卒業するまで年会費は免除されます。

日本フードアナリスト協会では、「認定校」に指定した大学・短大・専門学校及び協会が認めた学校の在学学生については、学生が協会に申請することによって「学生正会員」となることができます。協会では、青少年の健全な育成と食文化の継承と発展のため、学生正会員に対しては様々な無料・割引サービスを提供しています。

法人会員の資格について

(個人) 認定会員

フードアナリストを生業、副業、社会奉仕活動、セミナー及び研究会等、で名称呼称して活動する会員。一般個人の年会費10,000円(消費税別途)を納付している会員が個人認定会員の対象です。協会を構成する主力のフードアナリストとしての活躍が期待されます。

法人認定会員の正社員は、協会に申請すれば個人会費負担なしで「個人認定会員」となることができます。

正会員法人の正社員として協会個人正会員資格を持っていても、年会費5,000円(消費税別途)を納付すれば個人認定会員へ資格変更して認定会員として活動することが可能です。

名称呼称について

「フードアナリスト」は登録された商標であり協会の許可なく使用することを禁じます。

(特許庁平成19年5月18日登録5047225号:第41類、第43類)

(特許庁平成18年5月19日登録4952769号:第16類)

① 認定会員について

個人 (正式呼称)

- ◆ 一般社団法人日本フードアナリスト協会認定 ●級フードアナリスト
- ◆ フードアナリスト●級 (一般社団法人日本フードアナリスト協会認定会員)

単に「●級フードアナリスト」と名乗れるのは個人認定会員だけです。

(略称)

- ◆ 認定フードアナリスト●級
- ◆ ●級フードアナリスト (認定会員)

(法人)

- ◆ 一般社団法人日本フードアナリスト協会認定会員 (認定法人、認定団体)

④ 準会員

年会費を休納中

準会員とは協会の会費を納めず休会中の個人認定会員のことである。準会員は「フードアナリスト」という呼称は使用できない。準会員は一定の事務手数料を納付することによって個人認定会員に復帰することが可能であるが、フードアナリストの元の級号に復帰できるかどうかについては、復帰希望時の協会の最新規定と協会内の審査に委ねられる。

(法人) 認定会員

法人認定会員は、定められた年会費を納付する協会のパートナー企業。

協会と一緒にイベントやセミナー、勉強会、研究会等を共催します。

協会に仕事を依頼する場合も認定会員料金で利用できます。

法人認定会員の正社員は、協会に申請することで個人会費負担なしで「個人認定会員」となることができます。

その他、様々な特典を利用可能です。

② 正会員について

個人正会員 (正式呼称)

- ◆ ●級フードアナリスト (一般社団法人日本フードアナリスト協会正会員)

(略称)

- ◆ ●級フードアナリスト (協会正会員)
- ◆ ●級フードアナリスト (正会員)

※●級フードアナリストの後に必ず「一般社団法人日本フードアナリスト協会正会員」もしくは「協会正会員」「正会員」と明記してください。

(法人正会員)

- ◆ 一般社団法人日本フードアナリスト協会正会員

法人認定会員・法人正会員の活動と特典について

2020年8月20日現在の価格表

消費税別途

項目	法人認定会員	法人正会員	非会員
4級修習プログラム(セミナー及び通信)	認定法人価格	正会員法人価格	×
3級修習プログラム(セミナー及び通信)	認定法人価格	正会員法人価格	×
2級修習プログラム(セミナー)	認定法人価格	×	×
正社員の年会費	無料	無料(認定会員として活動する場合は5,000円/年・1人)	×
各種セミナー参加	無料もしくは認定会員価格(正会員の半額程度)	正会員価格	参加不可
各種研究会(協会主催)	無料	正会員価格	参加不可
業界セミナー開催	無料	20,000円～	×
サンプリング(1,000個)	無料	50,000円～	100,000円～
フードライター依頼	3,000円/1本～	10,000円/1本～	×
フードアナリストタレント派遣	20,000円～	50,000円～	100,000円～
ブロガー派遣	20,000円/1人～	30,000円～/1本～	×
審査員派遣	30,000円～	60,000円～	100,000円～
グループインタビュー	50,000円/5人～	100,000円/5人～	200,000円/5人～
ミステリーショッパー依頼	5,000円/1件	10,000円/1件～	30,000円/1件
食のイベント開催	200,000円～	500,000円～	1,000,000円～
食文化大使による広報活動	500,000円～	1,000,000円～	2,500,000円～
食のコンテスト開催	500,000円～	1,000,000円～	2,000,000円～
メルマガ掲載(2万2,000人) 認定・正会員向け	20,000円/1回～	50,000円/1回	200,000円/1回
メルマガ掲載(5万5,000人) 準会員・非会員向け	20,000円/1回～	50,000円/1回	200,000円/1回

この表以外にも認定法人会員および正会員法人会員からの仕事依頼についてはご相談ください。

個人認定会員・個人正会員の活動と特典について

消費税別途

項目	法人認定会員	法人正会員	準会員
個人年会費	10,000円(法人認定会員の正社員は無料)	無料(認定会員として活動する場合は5,000円/年・1人)	×
名刺	協会の住所・電話番号使用可、郵送物・荷物の転送サービス	自社の名刺のみに名称呼称可能	使用不可
電話対応	電話対応サービス(折り返し連絡要を通知)	電話対応サービスなし	×
各種セミナー参加	無料もしくは認定会員価格(正会員の半額程度)	正会員価格	正会員価格の3倍程度
各種研究会(協会主催)	無料	正会員価格	正会員価格の3倍程度
業界セミナー開催	無料	20,000円～	正会員価格の3倍程度
仕事依頼	優先	標準	×
サンプリング(1,000個)	無料で受け取れる	無料で受け取れる	受け取れることもある
認定講師(大学や専門学校等でフードアナリストの講義)	認定講師の講師料金	個人認定会員の7割	×
食育ティーチャー(小学校等で食育の講師)	食育ティーチャーの講師料金	個人認定会員の7割	×
フードライター依頼	5,000円/1本～	2,000円/1本～	×
タレントとして派遣依頼	20,000円～	5,000円～	×
ブロガーとして派遣依頼	5,000円/1人～	3,000円/1本～	×
審査員依頼	10,000円～	5,000円～	×
グループインタビュー	5,000円～	3,000円～	×
ミステリーショッパー依頼	5,000円/1件～	3,000円/1件～	×